

Farmers Support

～農業の未来に新しい働き方を～

2026年7月



J-Startup
KYUSHU



- ・社名 ファーマーズサポート株式会社
- ・代表者 春日 良一
- ・設立 2017年9月1日
- ・資本金 3,835万円
- ・受賞歴など
 - 2023年 J-Startup Kyushu 選定
 - 2023年 九州ニュービジネス大賞奨励賞 受賞
 - 2024年 九州IPO挑戦隊 修了
 - 2025年 大阪・関西万博「未来航路」出展
 - 2025年 環黄海経済・技術交流会（九州経産局、九経連主催）講演

主力商品概要 MOOVIE（モービー）



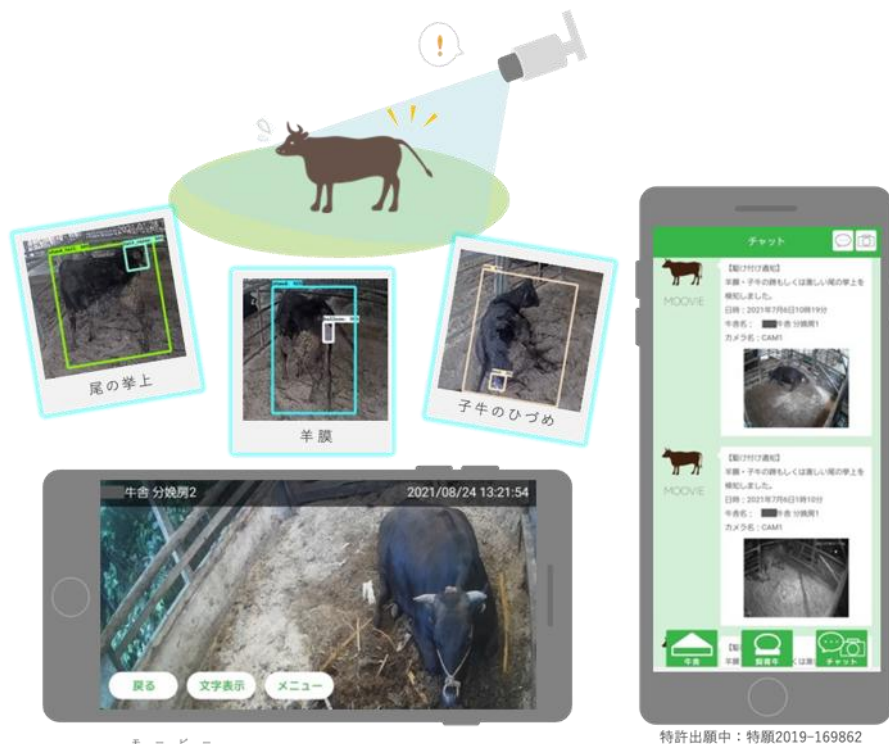
MOOVIEは、カメラで取得した牛の画像をAIが解析して通知するスマート畜産システム
必要なものは、カメラ。通信機器の取り付けとスマホ・タブレットのみ。

牛には何もつけない完全非接触システム。

「分娩予兆検知システム」と「発情検知システム」をリリース。共通の専用アプリ「MOOVIE」で運用。

MOOVIE分娩予兆検知システム

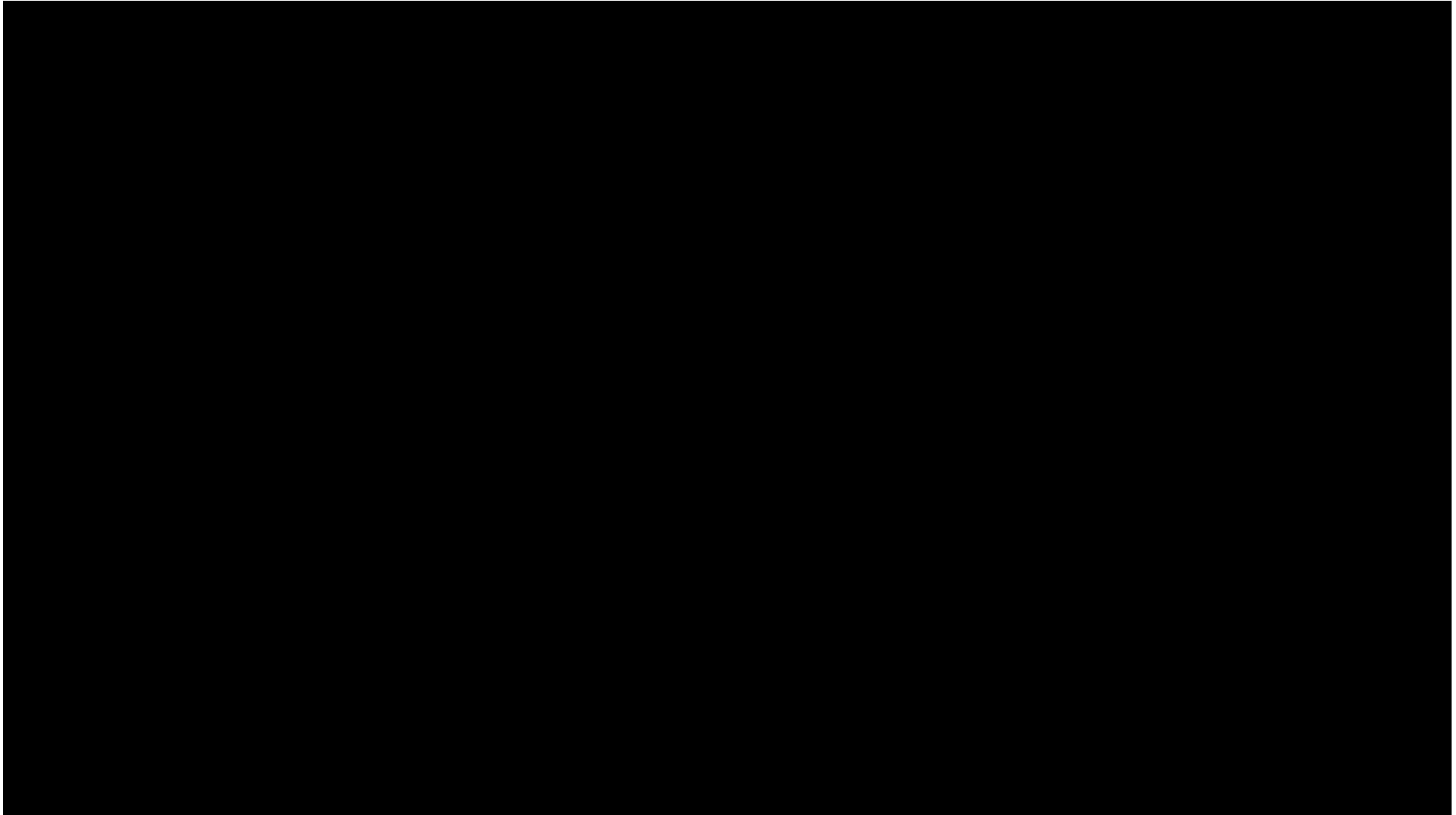
AIが羊膜の露出、尾の激しい挙上、子牛のひづめの露出を検知すると画像とともに通知。
検知精度は90～95%。通知は平均で1時間前に届く。



MOOVIE発情検知システム

AIが乗駕行動を検知すると画像とともに通知。
日本初の完全非接触による発情検知システム。





窪田畜産 様

MOOVIE分娩予兆検知システムを
2022年2月から導入

窪田畜産様 基本情報

飼養頭数	450頭規模
カメラ数	22台（分娩房）
導入のきっかけ	・見回り時間の軽減（夜中も気になって見に行っていた） ・スマート農業に興味があり、子牛の死亡事故を防ぎたかった
導入の決め手	牛に機材をつける負担がなく、 通知の精度も高い

一頭当たりの投下労働時間の削減

以前

気になって外出もなかなかできず、夜中も気になって見に行ったりしていた

現在

外出してもお知らせが来てから帰ることができるようになったり、夜中も寝られるようになった

経営診断結果より
投下労働時間が導入後1年半で20%程度改善
することに寄与

子牛出荷頭数の増加

分娩事故は明らかに減ってきました。

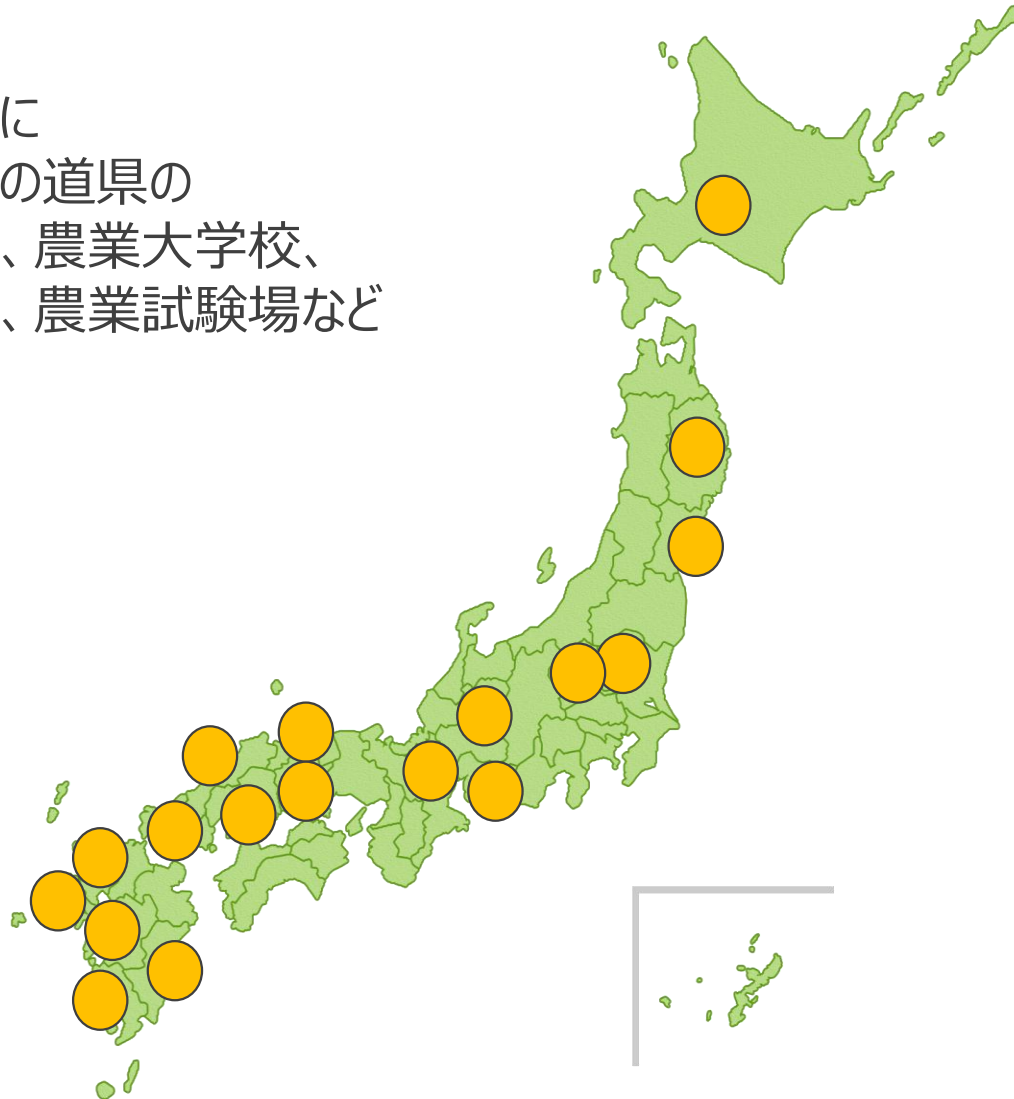
何かあった時も、MOOVIEがあるとスタートまで巻き戻して、どういう問題が起こっていたのか確認することができます。たとえば、1時間経っても同じ状態なら中で破水しているかも、とか。胎児が大きい時も、痛いから親がいきみがたがりません。「気持ちはわかるけど...出すよ？」と声かけしています。

MOOVIEを設置してから、牛を良く見るようになりました。

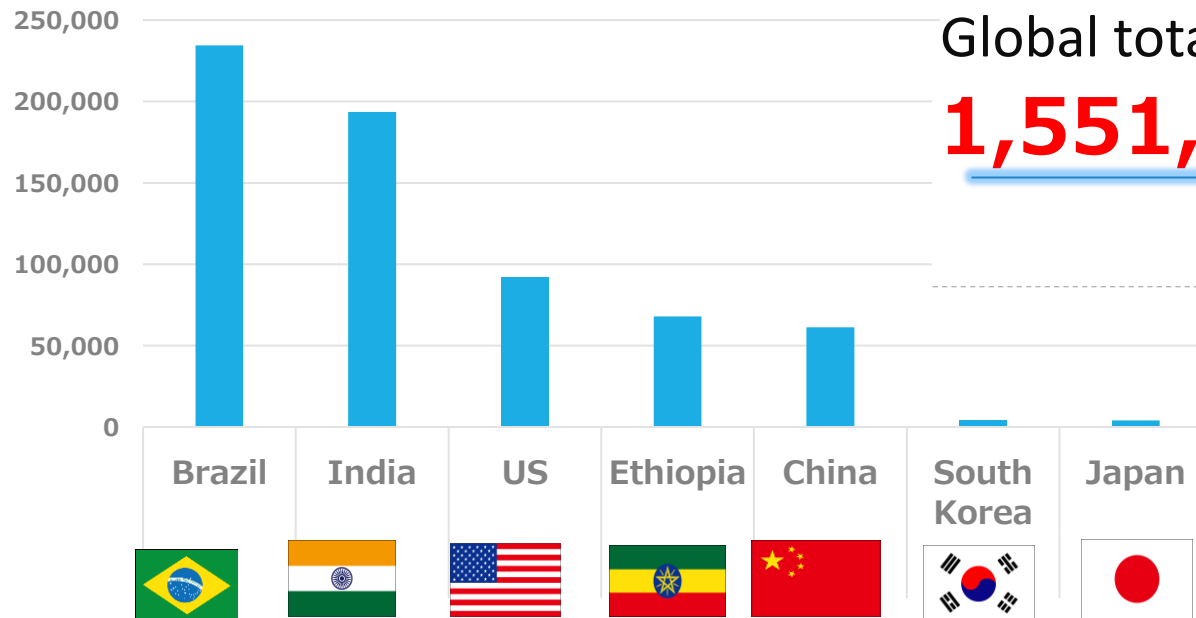
経営診断結果より

子牛出荷頭数が導入後1年半で 3 5 %程度増加
することに寄与

九州中心に
全国 18 の道県の
畜産農家、農業大学校、
農業高校、農業試験場など



Unit:thousand head



Global total



1,551,516,000

牛の生産頭数は全世界で15億頭以上、グローバル展開を図る。

ファーマーズサポート株式会社

<https://farmers-s.co.jp>

電話 : 099-808-8563

Email : info@farmers-s.co.jp

